



ゴールデン・レトリバー

原産国 イギリス

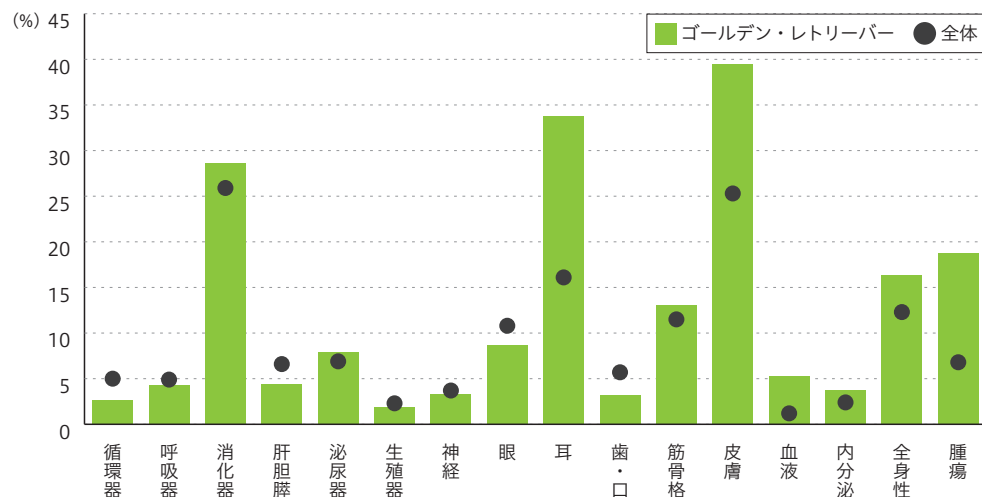
レトリバーには「獲物を回収する」という意味があり、19世紀頃は鳥猟で撃ち落とした獲物を回収する鳥猟犬として活躍してきました。おとなしく利口で、盲導犬などでも能力を発揮しています。

性格・特徴

やさしく愛情豊かで洞察力があり、責任感が強く、とても従順なワンちゃんです。社交的な性格で、人にもワンちゃんにもフレンドリーなので子供の遊び相手としても理想的です。学習能力も高いことから、しつこく教えるのも難しくありません。活発なので日常から十分なお散歩が大切です。

病気の傾向

ゴールデン・レトリバーに多い病気は、**皮膚**の病気、**耳**の病気、**消化器**の病気の順。食欲と好奇心から、おもちゃを飲み込んでしまうなど、誤飲にも注意が必要です。



ゴールデン・レトリバーで

特に気をつけたい病気は

腫瘍の病気

平均体重

男の子：33.0kg / 女の子：30.0kg

平均寿命

11.1 歳

年間平均診療費

119,063 円

腫瘍とは

細胞が異常に増えてしまう病気のことです。からだの表面にできるものから、内臓や骨などにできるものもあります。腫瘍には良性と悪性がありますが、ゴールデン・レトリバーはどちらもしやすい犬種です。

ゴールデン・レトリバーの

腫瘍の

年間平均診療費

¥128,620 円 (0～12歳平均)

0歳平均 39,491 円 5歳平均 88,763 円 12歳平均 220,816 円

良性腫瘍

良性腫瘍で多いのは、脂肪腫です。背中やおなかなど、からだの表面にできやすくプヨプヨしたしこりです。

悪性腫瘍

細胞の増えるスピードがとても速い腫瘍です。身体の外表面にできる悪性腫瘍は、グジュグジュと膿みやすいのも特徴です。肥満細胞腫、骨にできる骨肉腫、血液の腫瘍であるリンパ腫などがあります。

腫瘍は何よりも**早期発見**が大切です。

日頃からスキンシップをとりながら異常がないか確認しましょう。

- ☐ 手でからだの隅々まで触ってしこりがないか確認。
特にリンパ節のあるわきの下や足の付け根、女の子の場合は乳腺部分にしこりがないか、など。
- ☐ 食欲はあるのに急に痩せてきた、なんとなく元気がない、などもサインのひとつです。